



きれいな学校 輝く笑顔 ～J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)～

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関282

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

今、別れの時  
～思いを残さず、別れること！～

校長 澤田 純一

早いもので、平成27年度も終わろうとしています。皆さんにとってどのような1年だったでしょうか。大久保中学校では1年を通して授業や行事など皆さんを大きく成長させる取組を計画的かつ継続的に実施してきました。特に今月は、1年生は職業体験として未来くるワーク体験が、2年生は南郷自然の教室としてスキー体験が、そして3年生は進路の選択として受検とビッグイベントがありました。これらを通してたくましく成長した人も多く見受けられます。大変うれしい事です。反面、これから成長していくんだらうなと思われる遅咲きの人もいました。是非、頑張ってください。いずれにしても、人生一度だけの中学校生活ですから、大切に日々を送って欲しいと切に願っています。

さて、人は一生涯で自分の人生に大きく影響する人や、そうでない人も含めて約3000人の人と出会うと言われています。このように多くの人と出会うわけですが、出会いの数だけ別れがあるのかもしれない。別の言い方をすれば「人生とは出会いと別れの繰り返し」とも言えます。出会いの大切さを表す熟語として皆さんも知っていると思いますが「一期一会」という言葉があります。この言葉の意味の解釈の仕方は様々ですが、私は、「思いを残さず、別れること」と考えています。「思いを残さず、別れること」とは、出会いを大切にし、出会っている今を大切にすることです。このようなことはありませんか。出会っているときは相手のことを深く考えもしなかったのに、別れてみると「あいつはいい人だった」と気づくことが。実はこれでは遅いのです。出会っている時が最良の時間であり、相手の良さを知らなくてはいけないのです。別れてから、実はいい人だったと気づくのではなく、出会っているときに相手を尊重し、大切にし、いざ別れが来た時は、思いを残すことなく潔く別れることが出来なくてはなりません。そこで、今いる友、先生など縁あって出会った人たちを、思いっきり大切にしたいのです。そして、卒業や進級で別れが来ますが、「ありがとう」と相手に感謝をし、新たな一步を踏み出してほしいと願っています。4月になると新年度は再び新しい出会いが始まります。その時には、新しく出会った先生や友を大切にしながら、力強く歩んでほしいと思います。

私は、4月に皆さんと出会いました。6年ぶりに2回目の勤務となるこの大久保中で仕事ができたと、とてもうれしく思うとともに感謝をしています。しかし、卒業式が近づいてきました。卒業式は晴れの門出とはいえ、皆さんと別れることは寂しくもあります。それでも思いを残さず別れようと思います。そのために、卒業式当日は全力で卒業証書を授与します。式辞も精魂込めて読み上げます。それが皆さんを大切にすることであり皆さんに対する「礼」であると思っています。それに加え、思いを残さず別れられるよう残り2週間の時間を大切にしていきたいと思っています。

「今、別れの時！別れ方の用意！！」・・・いつまでもお元気で！

保護者・地域の皆様、一年間ご理解ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。(教職員一同)